製品仕様

機種名			CG-PC2KVMU-E	CG-PC4KVMU-E	
対応PC			ミニD-Sub(15ビン)のアナログRGBディスプレイ出力端子とUSB端子(1ポート)を標準 搭載しているDOS/Vバソコン ミニD-Sub(15ビン)のアナログRGBディスプレイ出力端子とUSB端子(1ポート)を標準 搭載しているIntel CPU搭載のMacintosh		
対応OS			Windows 8/7/Vista(32bit)/XP(32bit)/2000、Mac 0S9~10.6、Linux(※)、Sun Solaris 10(※)(※サポート対象外にInux、Sun Solaris)		
対応周辺機器 ディスプレイ キーボード		ディスプレイ	アナログRGBディスプレイ		
		キーボード	USBキーボード		
		マウス	USBマウス		
取得承認			VCCI クラスB		
	コンソール側	ディスプレイ	ミニD-Sub (15ピン) メス×1		
イン	ーンシール (付属コンソール ケーブル)	キーボード	USBシリーズAメス×1		
2		マウス	USBシリーズAメス×1		
Ŧ	パソコン側 (付属KVMケー ブル)	接続可能台数	1~2台	1~4台	
1		ディスプレイ	ミニD-Sub(15ピン)オス×1		
		キーボード/マウス	USBシリーズAオス×1		
最大解像度			2,048×1,536 @60Hz DDC2B 準拠		
切替方法			ポートセレクトボタン、ホットキー		
電源仕様 供給7 定格2		供給方法	USBポートから供給(バスパワー)		
		定格入力電圧	DC5V		
環境条件		動作時	温度0~40℃/湿度0~80%(結露なきこと)		
		保管時	温度−20~60℃/湿度0~80%(結露なきこと)		
本体形状			ボックスタイプ		
外形寸法(突起部を含まず)		ず)	125(W)×77(D)×26(H)mm 本体のみ	200(W)×77(D)×26(H)mm 本体のみ	
質量			310g 本体のみ	485g 本体のみ	

トラブルシューティング

ここでは、本商品を使用中の代表的なトラブル例とその対処方法について説明しています。トラ ブルが発生した場合は、次にあげた原因と対処方法を参考に動作を確認してください。動作が改 善されない場合は、お客様のお使いの環境や不具合状況をご記入のうえ、コレガサポートセンタ までお問い合わせください。詳しくは「商品に関するご質問は…」をご覧ください。

■キーボードやマウスが正常に動作しない

・ケーブルは正しく接続されていますか?

キーボードやマウス、KVM ケーブルやコンソールケーブルが正しく接続されていることを確 認してください。正しく接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・オートスキャンを実行していませんか?

オートスキャンを実行中は、特定のキー操作以外は操作できません。[Esc]キーまたは [Space] キーを押して、オートスキャンを終了してください。

・106 キーボード/109 キーボードを使用していますか?

本商品は DOS/V パソコン用の 106 キーボードまたは 109 キーボードに対応しています。 特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーやボタン、特別な機能(専用ドライバやユー ティリティなど)を持ったキーボードの動作についてはサポート対象外です。また、レジュー ム、サスペンド機能には対応していません。

・キーボードやマウスのドライバが正しくインストールされていますか?

デバイスマネージャなどでお使いのキーボードやマウスのドライバが正しくインストールされ ていることを確認してください。ドライバのインストール方法や設定については、お使いの機 器の取扱説明書をご覧いただくか、メーカに問い合わせください。

・本商品の動作が不安定になっている場合があります

本商品のリセットが必要です。本商品に接続しているすべてのパソコンの電源をオフにして、 本商品と接続しているケーブルを取り外して、5秒以上待ってから接続し直してください。そ のあと、パソコンの電源をオンにしてください。

■キーボードで切り替え操作ができない

・正しいキー操作をしていますか? 違うキーを押している、キーを押していない、キーを押す間隔が長すぎる場合があります。確

・切替ロックを実行していませんか?

実なキー操作をしてください。

切替ロックの実行中は、切替ロックを終了するキー操作以外は操作できません。[Ctrl]+[F11] → [Enter] を押して、切替ロックを終了してください。

■ディスプレイが表示されない/ディスプレイの表示がおかしい

・パソコンの電源はオンになっていますか?

パソコンの電源をオンにしてください。

・ケーブルは正しく接続されていますか?

ディスプレイやパソコン側ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。正しく 接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・解像度または周波数帯域の設定が高すぎませんか?

解像度または周波数帯域の設定を低くしてください。設定については、パソコンやディスプレ イの取扱説明書をご覧いただくか、メーカに問い合わせください。

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使 用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用し た場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続でき ていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載され ている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」 および購入日の証明できるもののコピー(領収書、レシートなど)を添付し、商品(付属品ー 式とともに)をご購入された販売店へお持ちください。

- 修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。 ・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があ ります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あ らかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態(工場出荷時の状態)に戻りますので、あらかじめ ご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載 されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガ ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意 して、メールまたは電話でのいずれかの方法でお問い合わせください

■お問い合わせ先

【コレガ サポートセンタ】

メールサポート:下記 URL をご覧ください。 http://corega.jp/faq

電話 045-476-6268

〈受付時間〉

- 10:00~12:00、13:00~18:00 月~金(祝・祭日を除く) ※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホーム
- ページ(http://corega.jp/)をご覧ください。
- ※本商品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証して います。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。
- ※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
- This product is supported only in Japanese ※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

■必要事項

あらカ	いじめ下記の必要事項を控え	ておし	いてください。
	商品名		シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
	お名前、フリガナ		連絡先電話番号、FAX 番号
	購入店		購入日付
	お使いのパソコンの機種		OS
	接続構成		お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせくださ
()			

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせな どを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧 めします。

http://corega.jp/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライド テレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでく ださい。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。 また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置 がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従っ て正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

■ 輸出管理と国外使用について

- ・お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する 場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、 必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。 ・ 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポー
- トおよび修理など一切のサービスが受けられません。
- Copyright©2016 アライドテレシスホールディングス株式会社 corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。





特長

す。

Corega)CG-PC2KVMU-E/CG-PC4KVMU-E 取扱影识書

このたびは、「CG-PC2KVMU-E」または「CG-PC4KVMU-E」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、 お読みになったあとも大切に保管してください。

CG-PC2KVMU-Eは1組のキーボード・マウス・ディスプレイで2台のパソコンを(CG-PC4KVMU-Eは4台のパソコンを)切り替えて操作できるパソコン切替器です。

■ USB キーボードに対応

キーボードは USB 接続に対応します。DOS/V パソコン用のキーボードに対応します。

■ USB マウスに対応

マウスは USB 接続に対応します。多機能マウスに対応します。

■アナログ RGB ディスプレイに対応

ディスプレイは汎用性の高いミニ D-Sub(15 ピン)に対応します。解像度は 2,048×1,536 まで対応します。

■キーボード(ホットキー)とポートセレクトボタンでの切り替えに対応

キーボード操作での切り替えのほか、本体前面のポートセレクトボタンでの切り替えに対応しま

■切替ロック機能搭載

ー時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にできます。Scroll Lock キーを多用する 場合に最適です。

■オートスキャン機能搭載

一定時間で自動的にパソコンを切り替えるオートスキャン機能を搭載します。サーバなどの巡 回監視に最適です。

■外部電源不要

パソコンの USB 端子から電源を供給するため、AC アダプタを接続する必要はありません。

■ RoHS 指令に準拠

有害物質使用禁止令(RoHS)に準拠します。

付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・ 不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-PC2KVMU-E または CG-PC4KVMU-E 本体

- □ KVMケーブル (1.2m) × 2
- □ KVM ケーブル (1.8m) × 2 (CG-PC4KVMU-Eのみ)
- □ 取扱説明書(本書)
- □ 製品保証書(1年)

■対応パソコン環境

動作環境の確認

ミニ D-Sub(15 ピン)のアナログ RGB ディスプレイ出力端子と USB 端子(1 ポート)を 標準搭載している DOS/V パソコン

本商品は、次のハードウェア環境を持つパソコンと周辺機器で動作します。

ミニ D-Sub(15 ピン)のアナログ RGB ディスプレイ出力端子と USB 端子(1 ポート)を 標準搭載している Intel CPU 搭載の Macintosh

■対応 OS

Windows 8/7/Vista (32bit) /XP (32bit) /2000、Mac OS 9 \sim 10.6、Linux* Sun Solaris 10^{*}(*サポート対象外: Linux、Sun Solaris)

■対応機器

- ・アナログ RGB ディスプレイ
- ・USB キーボード
- ・USB マウス

・自作パソコンや、本商品との接続に必要なポートを拡張ボードなどで増設したパソコ ンはサポート対象外です。 注意

- ・ノートパソコンでは、BIOSやハードウェアの制限により使用できない場合があります。 ・NEC PC-9801 / PC-9821 シリーズには対応していません。
- ・84 キーボード、AT 規格キーボード、PS/2 キーボードには対応していません。
- ・DOS/V パソコン用キーボードのみ対応します。
- ・レジューム、サスペンド機能には対応していません。
- ・特定のパソコンやアプリケーションに依存するキー(ワンタッチボタン*を含む)や、 '特別な機能(専用ドライバやユーティリティなど)を持ったマウス、キーボードの動 作についてはサポート対象外です。

※ワンタッチボタン:専用キーボードからレジューム機能、インターネット、電子メー ルソフトウェアなどをワンタッチで起動できるボタン。



ディスプレイの解像度は 2,048 × 1,536 まで対応します。ただし、お使いのディスプレ ▲ イやグラフィックボードによって動作しない場合があります。

各部の名称と機能

①ポートセレクトボタン

ポートセレクトボタンを押してポートを切 り替えられます。操作方法については、「操 作一覧表」をご覧ください。

② PC1 LED (緑) / PC2 LED (緑)

ポートの状態を表します。

点灯:選択されているポートです。 消灯:選択されていないポートです。 点滅:選択されているポートです(オート

スキャン時/切替ロック時)。

③コンソールポート

コンソールケーブルを接続するポートで す。キーボード・マウス・ディスプレイは コンソールケーブルに接続します。

④パソコンポート

KVM ケーブルを接続するポートです。 KVM ケーブルでパソコンに接続します。

⑤シリアル番号/リビジョン(底面)

シリアル番号とリビジョンが記載されてい ます。シリアル番号とリビジョンは、コレ ガサポートセンタへ問い合わせの際に必要 となります。

■コンソールケーブル

本商品とキーボード・マウス・ディスプ レイを接続するケーブルです。



図は CG-PC2KVMU-E

() Q 2

 \bigcirc

() Q1

本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器 注意 のコンソールケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した 場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

■前面

1 背面

■コンソールケーブル



本商品とパソコンを接続するケーブルです。



本商品の接続・設置方法

本書裏面の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所 に設置してください。「接続手順」と「接続図」をご覧いただき、正しく接続・設置してください。

- ・本商品を接続する前に、パソコンとディスプレイの電源を必ずオフにしてください。 注意 ・接続の際はコネクタの形状や向きを確認してください。接続するコネクタや向きを間 違えた場合、端子を破損するおそれがあります。
 - ・接続の際はポートにしっかりと接続してください。しっかりと接続されていないと誤 動作を起こしたり、動作が不安定になったりするおそれがあります。
 - ・ケーブルが引っ張られた状態で接続したり、ケーブルの上に物など置いたり、ねじっ たり、無理に折り曲げたりしないでください。ケーブルが断線するおそれがあります。



■接続手順

「接続図」をあわせてご覧いただき、次の手順に従って接続します。「接続図」では CG-PC2KV MU-E を例に説明しています。

①付属の KVM ケーブルを、本商品のパソコンポートに接続します。

② KVM ケーブルの反対側を、パソコンのディスプレイポート(またはビデオポート)、USB ポー トに接続します。各ポートの位置は、お使いのパソコンによって異なります。

③もう1台のパソコンも①②の手順で本商品に接続します。

④付属のコンソールケーブルを、本商品のコンソールポートに接続します。

⑤お使いになるキーボード・マウス・ディスプレイを、コンソールケーブルの各ポートに接続し ます。

以上で接続・設置は完了です。パソコンやディスプレイなどの電源をオンにします。



本商品の操作方法

■切替ロック機能

切替ロック機能は、一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にする機能です。キー ボード・マウス・ディスプレイを現在選択しているポートで固定することで、[Scroll Lock] キーを多用する場合に便利です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧く ださい。



■ポートの切り替え方法

本商品のポートの切り替えは、本体前面のポートセレクトボタンまたは、キーボードのホット キーで操作します。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

■オートスキャン機能

オートスキャン機能は、複数のパソコンを一定時間で自動的に切り替える機能です。操作方法 は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

■ Mac キーボードマッピング機能

Mac キーボードマッピング機能を使用すると、USB 接続の DOS/V パソコン用 109 キーボー ドで Macintosh の英語配列キーボードに相当する操作ができます。Mac キーボードマッピ ング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Macintosh に設定してください。109 キーボードと Mac キーボードの対応表は、「操 作一覧表」の「Mac キーボードマッピング機能」をご覧ください。

│^ﷺ│ Mac キーボードマッピング機能を使用すると、キーボードの配列は英語配列になります。

■ Sun キーボードマッピング機能

Sun キーボードマッピング機能を使用すると、USB 接続の DOS/V パソコン用 109 キーボー ドで Sun の英語配列の Type6/Type7 キーボードに相当する操作ができます。 Sun キーボー ドマッピング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパ ソコンの OS を Sun に設定してください。109 キーボードと Sun キーボードの対応表は、「操 作一覧表」の「Sun キーボードマッピング機能」をご覧ください。



│झ_{ूर}│ Sun キーボードマッピング機能を使用すると、キーボードの配列は英語配列になります。

■オプション設定

キーボードマッピング機能を使用する場合は、オプション設定でポートに接続しているパソコ ンのOSを設定します。オプション設定の設定方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」 をご覧ください。



ポートセレクトボタン操作				
操作方法				
切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す				
ポートセレクトボタンの1と2を同時に3秒以上押す				
(オートスキャン動作中に)切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す				

■ホットキー操作

動作内容	操作方法		
ポート切り替えを呼び出す	[Scroll Lock] → [Scroll Lock]		
KVM を任意のポートに切り替える(※ 1)	(ポート切り替えの呼び出し後に)[F1] または [F2] または [F3] または [F4]		
(※ CG-PC4KVMU-E のみ)	(% [F1] = PC1, [F2] = PC2, [F3] = PC3, [F4] = PC4)		
KVM を次のポートに切り替える(※ 1)			
$(\text{\% CG-PC2KVMU-E}: \text{PC1} \rightarrow \text{PC2} \rightarrow \text{PC1} \cdots)$	(ポート切り替えの呼び出し後に)[Enter]		
$(\text{CG-PC4KVMU-E}:\text{PC1} \rightarrow \text{PC2} \rightarrow \text{PC3} \rightarrow \text{PC4} \rightarrow \text{PC1} \cdots)$			
KVM を次のポートに切り替える(※ 1)	(ポート切り抜うの哑び出し後に)[]		
(※ CG-PC4KVMU-E のみ:PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1…)	(ホート切り省えの呼び出し後に)[↓]		
KVM を前のポートに切り替える(※ 1)	(ポート 切り ## 3 の 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
(※ CG-PC4KVMU-E のみ: PC4 → PC3 → PC2 → PC1 → PC4…)			
ポート切り替えをしないで終了する	(ポート切り替えの呼び出し後に)[Esc] または [Space]		
オートスキャンを開始する(※3)(※4)(※5)			
$(\text{\% CG-PC2KVMU-E}: \text{PC1} \rightarrow \text{PC2} \rightarrow \text{PC1} \cdots)$	(ポート切り替えの呼び出し後に)[A]		
$(\text{CG-PC4KVMU-E}:\text{PC1} \rightarrow \text{PC2} \rightarrow \text{PC3} \rightarrow \text{PC4} \rightarrow \text{PC1} \cdots)$			
オートスキャンの切り替え時間を変更する(※ 6)	(オートスキャン動作中に)[1] または [2] または [3] または [4]		
	(※ [1] = 3 秒、[2] = 5 秒(初期設定)、[3] = 10 秒、[4] = 20 秒)		
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に)[Esc] または [Space]		
選択しているポートで切り替えをロックする	$[Ctrl] + [F11] \rightarrow [Enter]$		
辺替ロックを解除する	(切替ロック時に)[Ctrl] + [F11] → [Enter]		
オプション設定を呼び出す	[Ctrl] を押したまま [F12] を押し、[F12] を離して [Ctrl] を離す		
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Macintosh に設定する	(オプション設定呼び出し後に)[F2]		
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Sun に設定する	(オプション設定呼び出し後に)[F3]		
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を自動(Windows)に設定する	(オプション設定呼び出し後に)[F10]		
オプション設定をテキストに書き出す	(オプション設定呼び出し後に)[F4]		
オプション設定を初期値に戻す	(オプション設定呼び出し後に)[R] → [Enter]		
オプション設定を設定しないで終了する	(オプション設定呼び出し後に)[Esc] または [Space]		

表中ではキーボード =K、ディスプレイ =V、マウス =M と省略します。

(※1)すべてのポートに切り替わります。

(※ 2) 切替ロック時も切り替わります。切り替えたあとも切替ロック状態は継続します。 (※3)パソコンの電源がオンのポートのみ切り替わります。

(※6)切替時間はオートスキャン中のいつでも変更できます。

(※5)前回の切替時間の設定でオートスキャンを実行します(初期値は5秒)。

(※4)オートスキャン中は、開始時に選択していたポートのパソコンのマウス操作のみ可能です。キーボード操作はできません。

■ Mac キーボードマッピング機能		
Mac キーボード	USB 109 日本語キーボード	
shift	[Shift]	
control	[Ctrl]	
ж	[Windows]	
	[Ctrl] → [1]	
	[Ctrl] → [2]	
	[Ctrl] → [3]	
▲	[Ctrl] → [4]	
alt (option)	[Alt]	
F13	[Print Screen]	
F14	[Scroll Lock]	
F15	[Ctrl] → [Windows]	
=	[Application]	
return	[Enter]	
delete	[Back Space]	
help	[Insert]	

■ Sun キーボードマッピング機能		
Sun キーボード	USB 109 日本語キーボード	
Stop	$[Ctrl] \rightarrow [T]$	
Again	[Ctrl] → [F2]	
Props	[Ctrl] → [F3]	
Undo	[Ctrl] → [F4]	
Front	[Ctrl] → [F5]	
Сору	[Ctrl] → [F6]	
Open	[Ctrl] → [F7]	
Paste	[Ctrl] → [F8]	
Find	[Ctrl] → [F9]	
Cut	[Ctrl] → [F10]	
Compose	[Application]	
•	[Windows]	
	[Ctrl] → [1]	
	[Ctrl] → [2]	
	[Ctrl] → [3]	
([Ctrl] → [4]	
Help	[Ctrl] → [H]	